

基本問題 <小学校6年 「速さ」>

年 組 号 名前

1 次の  にあてはまることばや式をかきましょう。

(1) 時速は、 に進む道のりで表した速さです。

(2) 分速5kmは、時速  です。

(3) 速さ =

2 135kmの道のりを3時間で進む自動車の時速を求めましょう。

式

答え

3 時速4.5kmで歩く人が、5時間で進む道のりを求めましょう。

式

答え

4 時速35kmで進む台風が、210km進むのにかかる時間を求めましょう。

式

答え

5 秒速250mで飛ぶ旅客機があります。この旅客機は、時速何kmで進むかを求めましょう。

式

答え

6 次の速さは、時速、分速、秒速のどれで表すのがよいですか。 にあてはまることばを書きましょう。

(1) 新幹線の走る速さ  77m

(2) 人の歩く速さ  66m

(3) 自動車の走る速さ  55km

基本問題 <小学校6年 「速さ」>

答えとポイント

1 次の  にあてはまることばや式をかきましょう。

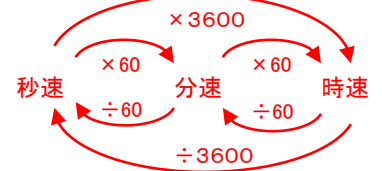
(1) 時速は、 に進む道のりで表した速さです。

(2) 分速5kmは、時速  です。

(3) 速さ =

【ポイント】

1時間=60分、1分=60秒です。また、1時間は3600秒です。時速を分速にしたり、分速を秒速にしたりするためには、下のような関係になります。



時速、分速、秒速の関係をしっかり理解しましょう。

2 135kmの道のりを3時間で進む自動車の時速を求めましょう。  
式

$135 \div 3 = 45$

答え

時速45km

3 時速4.5kmで歩く人が、5時間で進む道のりを求めましょう。  
式

$4.5 \times 5 = 22.5$

答え

22.5km

4 時速35kmで進む台風が、210km進むのにかかる時間を求めましょう。  
式

$210 \div 35 = 6$

答え

6時間

5 秒速250mで飛ぶ旅客機があります。この旅客機は、時速何kmですか。  
式

$250 \times 3600 = 900000$

$900000 \div 1000 = 900$

答え

時速900km

【ポイント】1時間=3600秒です。だから、秒速を時速になおすには、3600倍しなければいけません。また、求めた答えは、単位がmです。1km=1000mなので、単位をkmに変えるために、÷1000をして答えを出します。

6 次の速さは、時速、分速、秒速のどれで表すのがよいですか。 にあてはまることばを書きましょう。

(1) 新幹線の走る速さ  77m

(2) 人の歩く速さ  66m

(3) 自動車の走る速さ  55km

【ポイント】

・  のポイントを使って、秒速を分速になおしたり、分速を秒速になおしたりして考えてみましょう。

例えば、人の歩く速さを秒速になおすと、 $66 \div 60 = 1.1$ で秒速1.1mですね。これは人が1秒間に約1m歩くということが確認できますね。

・ 自分の歩く速さや車に乗っている時の速さを調べてみましょう。